

突然のこんな症状の時にはすぐ119番!!

高齢者

顔

- 顔半分が動きにくい、しびれる
- 笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくい
- 見える範囲が狭くなる
- 周りが二重に見える



頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 急にふらつき、立ってられない

胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 旅行などの後に痛み出した
- 痛む場所が移動する

手・足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる



おなか

- 突然の激しい腹痛
- 血を吐く

意識の障害

- 意識がない(返事がない)又はおかしい(もうろうとしている)

けいれん

- けいれんが止まらない

けが・やけど

- 大量の出血を伴うけが
- 広範囲のやけど



吐き気

- 冷や汗を伴うような強い吐き気

飲み込み

- 物をのどにつまらせた

事故

- 交通事故や転落、転倒で強い衝撃を受けた



◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合◎
高齢者は自覚症状が出にくい場合もありますので注意しましょう。

お問い合わせ先

東広島市消防局警防課

Tel 082-422-5648

救急車を呼ぶときは 1 1 9 番

1 1 9 番通報したら、こんなことを聞きます

・住所

・電話番号

・目印になる建物



- ・ 誰が、どうしたのか？（病気、けが、交通事故など）
- ・ 年齢、性別（救急車が必要な方の）
- ・ 意識と呼吸はあるか？（話はできるか？ 普段通りの呼吸か？）

救急車が来るまでに用意しておきましょう

- ・ 保険証（令和 7 年 1 0 月からマイナ保険証も可）
- ・ 掛かりつけ病院の診察券
- ・ お薬手帳（普段飲んでいる薬）
- ・ 靴、お金



救急隊は、こんなことを聞きます

- ・ 病気やけが、事故がいつ、どのように起きたか
- ・ 持病、掛かりつけの病院、普段飲んでいる薬



※救急隊は、適切な病院に搬送するために、様々なことを聞きます。聞いた内容は搬送先の医師に伝えます。

ご協力をお願いいたします。

お問い合わせ先

東広島市消防局警防課 Tel 082-422-5648